

無石綿

NSスラブファイン

コンクリート・モルタル用膜養生剤
高強度コンクリート押え・均し補助剤

NSスラブファインは、エチレン酢酸ビニル(EVA)エマルジョンを主成分としたコンクリート・モルタル用の膜養生剤です。コンクリート・モルタルの初期養生時のヘアークラックの発生を抑制し、コンクリート・モルタルの強度低下を防止します。また、高強度コンクリートの押え・均し補助剤としても使用できます。

特長

- 高強度コンクリートスラブの押え・均し補助剤として利用できます。
- 膜養生剤として使用する場合、コンクリート・モルタル中の水分の揮散を防ぎセメントの水和反応に必要な水分を保持します。
- コンクリート・モルタルのヘアークラックを抑制します。
- 次工程で施工するSL材や左官モルタルと良好な接着性を有しています。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	標準調合		標準散布量	施工面積
18kg/缶	内・外床 内・外壁*1	コンクリート、 モルタル	均し・押え補助剤として 使用する場合	清水 約36~72ℓ (3~5倍液)	170g/m ² *2	約310~510m ²
			膜養生剤として 使用する場合	清水 約18ℓ (2倍液)		

注)*1：次工程でモルタル塗りやタイル張りをおこなう壁面には使用しないでください。*2：均し・押え作業の塗布量の合計

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調べてください。

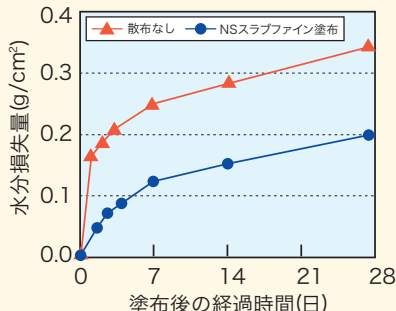
性能

項目	性状
主成分	エチレン酢酸ビニルエマルジョン
外観	乳白色液体
不揮発分	45±1%
pH	6±1
密度	1.06
粘度	80±20mPa・s
最低造膜温度	0°C

技術データ

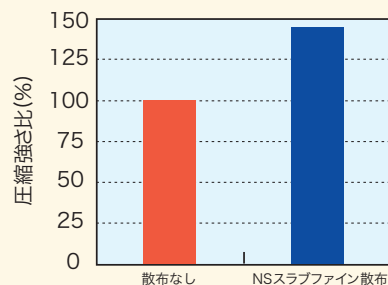
■ NSスラブファインの膜養生としての性能

1.水分保持性能



試験方法：ASTM C156に準ずる
養生条件：温度38°C、湿度32%R.H.
基材：モルタル(砂・セメント比=2.5、水セメント比=40%)

2.圧縮強さにおよぼす影響



試験方法：JSCE-G505-1995
試験体：コア抜き状試験片(材齢28日)

施工法

事前準備

施工前に練混ぜ容器、ハンドミキサー、噴霧器またはジョウロ等を用意してください。



練混ぜ

NSスラブファインは、下表の調合割合で希釈して使用してください。使用前に良くかき混ぜて均一な状態にしてください。

用途	調合	
	NSスラブファイン	清 水
均し・押え補助剤	18kg	約36～72ℓ
膜養生剤	18kg	約18ℓ

散 布

●均し・押えをおこなう場合

コンクリートスラブ面に噴霧器やジョウロ等を用いて標準散布量を散布してください。

*ジョウロのノズルを外して散布し、土間ごてで均一に均す方法が効率的です。

*モルタル面への散布は、刷毛や噴霧器等でおこなってください。

*NSスラブファインの希釈液を散布すると、コンクリートの表面に乳白色として残ります。この乳白色が消えるまで、こてやトンボを使用して均し・押え作業をおこなってください。

●膜養生をおこなう場合

①コンクリートスラブ面

こて押え作業終了直後、コンクリート表面の浮き水がなくなり、歩行できるようになったらすぐに噴霧器やジョウロ等を用いて均一になるように散布してください。

②モルタル面

モルタル施工直後になるべく時間を置かず、噴霧器やジョウロ等を用いて均一になるように散布してください。

*ゴムこてやヘラで均すと膜厚が薄くなり、養生効果の低下や次工程で施工するセルフレベリング材の気泡発生の要因となりますのでゴムこてやヘラでの均しは避けてください。

養 生

NSスラブファインの造膜が完了するまで、夏季は2時間、冬季は4時間程度を目安に養生をおこなってください。

*乾燥時間は実際の施工環境や施工面の状態により異なりますので注意してください。

*乾燥途中のNSスラブファインの上を歩行したり物を載せると、NSスラブファインが剥がれてしまう恐れがありますので、乾燥中のNSスラブファイン上の歩行や物の設置は避けてください。

*塵埃がNSスラブファインに付着しないように注意してください。

*冬季は造膜が完了するまで0℃以下にならないように、適切な採暖措置をおこなってください。

*次工程でセルフレベリング材等を施工する際は、NSスラブファインに塵埃が付着しているとはく離や浮きの原因となりますので、施工前にNSスラブファインをポリシャー等で除去してください。



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



日本化成株式会社



製品問合わせダイヤル ☎ 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。